

様式第4（第6条関係）

## 騒音の防止の方法変更届出書

令和〇〇年△△月□□日

川口市長殿

氏名又は名称及び住所 〇〇県〇〇市〇〇-△△-△△  
届出者 並びに法人にあつては □□金属加工 株式会社  
その代表者の氏名 代表取締役 □□ 〇〇  
(電話番号 〇〇〇-△△△-□□□□)

騒音規制法第8条第1項の規定により、騒音の防止の方法の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	□□金属加工株式会社 △△工場		※整理番号	
工場又は事業場の所在地	川口市〇〇-△△-□□		※受理年月日	年 月 日
△騒音の防止の方法	変更前	変更後	※施設番号	
	別紙のとおり。		※審査結果	
			※備考	

- 備考 1 騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。また、変更前及び変更後の内容を対照させること。  
2 ※印の欄には、記載しないこと。  
3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

## 騒音の防止の方法

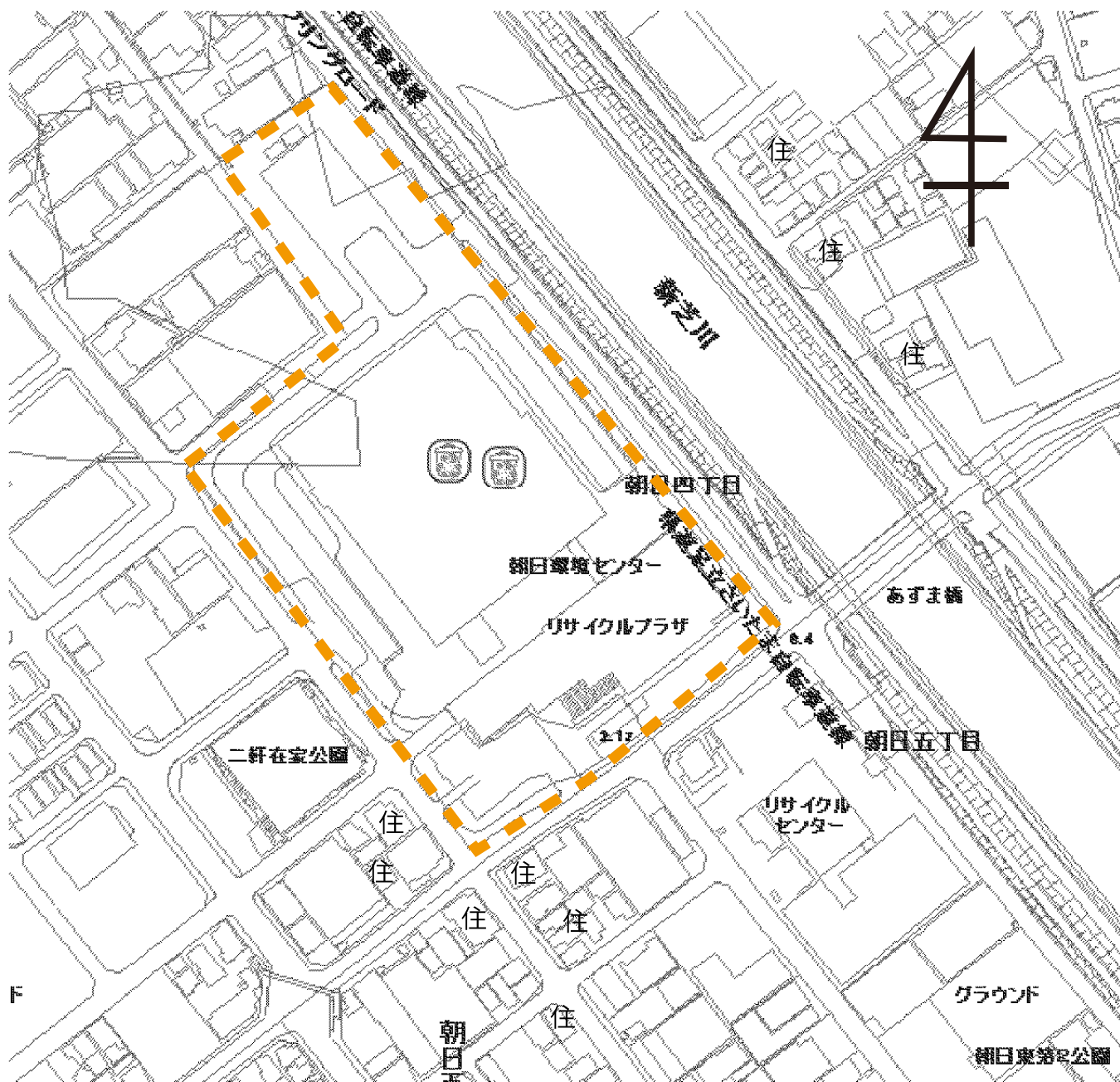
### 機械・液圧プレス騒音防止について

1. 敷地境界線から〇〇cm以上距離を確保する。
2. 建物の外壁の材質を〇〇側は△△材を使用する。  
また、窓は必要最低限の面積とし防音に配慮する。
3. 機械・液圧プレス使用時にはシャッターを閉鎖する。

### 空気圧縮機の騒音防止について

1. 敷地境界線から〇〇cm以上距離を確保した機械室に  
設置する。
2. 機械室の外壁の材質については△△材を使用する。
3. 低騒音型のスクリーコンプレッサーを導入する。

付近の見取図



敷地境界と周辺環境（施設周辺の建物の用途）を明記

特定施設の配置図

